

日野総合事務所だより



撮影：松本利秋
場所：江府町鍵掛峠

今年も多くの方が紅葉を見に鍵掛峠を訪れました。冬の間、大山環状道路の榎水高原からエバーランド奥大山の区間は閉鎖されますが、春にはまた雄大なパノラマを見せてくれることでしょう。

Contents

もくじ	地域の自立「鳥取ルネッサンス」の話	2
	県民局	3~8
	福祉保健局	9~11
	郡民会議	12
	農林局	13~17
	県土整備局	18~19
	日野高校	20~21
	お知らせ	22~24

地域の自立「鳥取ルネッサンス」の話

(第15回)



大山おこわ・ごま豆腐



ロールケーキ



杵つき餅(鈴原糯)



水・地ビール

鳥取ええもん制度に申請されませんか!!

本年度より「鳥取のええもん制度」がスタートし、郡内より別表のとおり申請があり、審査会を経て認定しました。

～鳥取ええもん制度とは～

鳥取県内の地域資源（人、もの、食、文化・芸能）を「鳥取のええもん」として認定リストに登録し、県庁内で使用する備品などの購入、業務の依託、イベント出演依頼などに積極的に活用していこうとする取り組みです。

人	文化	食	食	食	食	区分
アメダス茶屋 坪倉優美子	江尾十七夜 保存会会長 江府町長 竹内敏朗	鳥取西部農協 日野町支所 支部長 恩田紀子	有限会社米子屋 代表取締役 江本幹子	江府町 地域振興株式会社 代表取締役 竹内敏朗	夢作り菓子工房 ヤコブの杖 遠藤武士	申請者
日南町	江府町	日野町	江府町	江府町	江府町	町名
坪倉優美子	江尾 こだいち踊り	杵つき餅 (鈴原糯)	大山おこわ ごま豆腐	水 地ビール	ロールケーキ	登録申請内容

問い合わせ先 県民局県民課 渡辺 功 電話 0859-72-2084



最上級の自然薯（片山知事に贈呈）

シリーズ

日野郡の 元気な会社 (第2回)



近年の公共事業の減少に伴い経営環境が厳しさを増す建設業界。日野郡内にも建設業以外の新分野へ進出する建設会社が少なくありません。
第2回目は新規事業へ挑戦している日南町の「有限会社大柄組」です。

★農業分野へ参入を決意

日南町に自生している自然薯（ねんじょ）を休耕田を利用して栽培できないか。新たな事業を模索しているとき趣味の自然薯掘りから思いついたと語る(有)大柄組大柄社長。

自然薯は日本原産の野生種で、古来より滋養強壮食と珍重されており、濃厚なねばりとコク・風味が良いことで知られています。
事前調査を行った結果、日南町の気候風土が栽培に最適と分かり平成十六年度鳥取県建設業新分野進出事業の支援を受けて試験栽培に取り組みました。

優良種の育成のための土質改良の研究、生産量増大のための栽培技術の習得に力をいれ、独自の土質改良の栽培方法を確認し品質の良い自然薯を栽培することができました。
土木工事と同様、品質管理には



収穫した自然薯を持つ大柄社長

特に気を配り、一本一本包装箱に入れ、お客様に配達します。

★開店「自然薯屋おおえ」

販売包装用箱の外観デザイン、形、料理方法のしおり等を県の特産品付加価値向上事業補助金を活用して作成したほか、一番心配された販路開拓についても、お歳暮商品として大手デパートで取り扱っていたなど贈答品として販

企業データ

代表者 大柄 司
所在地 日南町矢戸1206-1
電話 0859-82-0328
FAX 0859-82-0700
e-mail
jinenjoya-ooe@sea.chukai.ne.jp
http://www.chukai.ne.jp/~jinenjoya-ooe/

※特産品付加価値向上事業とは

県内特産品の製造若しくは販売をナ改行う県内事業者等が、県内デザイナー・改行と連携してパッケージの作成・改行良等付加価値を高める取り組みを補助する制度です。パッケージの作成・改行の他キャプション（しおり等の説明書）作成、ポップ作成、包装資材作成が対象となります。

なお、本補助事業は平成17年度で終了します。

問い合わせ先

担当 永見 将
県民局 県民課
電話 0859-72-2085



山陰フジカラー賞 そば畑残照
野坂正昭



銅賞 雨にもめげず
佐伯範夫

日野郡そばの情景 フォトコンテスト入賞者決定



日野郡そば研究会では、昨年に引き続きそばの花などを題材としたフォトコンテストを実施し、10月17日に写真家 渡里彰造氏に審査いただき、51点の応募の中から各賞を決定しました。



金賞 季節節
亀尾茂範



銀賞 満開のそば畑
生田利秋

受賞	題名	撮影場所	氏名	住所
受賞	季節節	江府町貝田	亀尾茂範	米子市
金賞	満開のそば畑	日野町上菅	生田利秋	米子市
銀賞	雨にもめげず	日南町宮内	佐伯範夫	安来市
銅賞	そば畑残照	日野町野田	野坂正昭	日野町
山陰フジカラー賞	そばの故ひの	日南町	生田利秋	米子市
佳作	ノスタルジア	日野町上菅	遠藤 稔	伯耆町
佳作	深山に咲く	日南町	石井盛夫	米子市
佳作	高原に咲く	江府町貝田	末葭光敏	米子市
佳作	そばっておいしい	日野町	勝瀬節雄	日野町
佳作	秋風	江府町貝田	大森 博	米子市
佳作	蝶が舞うソバ畑	日野町上菅	小谷元伸	江府町
佳作	収穫	日野町野田	野坂正昭	日野町
佳作	初秋の上菅	日野町上菅	春日康宏	安来市
佳作	母・そば畑にて	日南町宮内	森岡睦子	日吉津村

【今後の展示予定】
★11月24日～12月24日

根雨まちかど美術館

問い合わせ先
担当 渡辺 功
県民局 県民課
電話0859-72-2084

第2回

日野郡 新そばまつりを開催

去る10月23日(日)日南町役場及び役場前広場で日野郡新そばまつりが開催されました。当日は天候に恵まれ、また、「にちなんふる里まつり」と同時開催により、約4000人の来場者でにぎわいました。
第3回素人そば打ち大会では、智頭町の社員山本武師さんが最優秀賞に輝きました。



ちびっ子そば朝食競争



そばまつり会場



そば打ち模範演技



素人そば打ち大会

自立支援交付金事業紹介 地域の自立を目指して



熱心に練習する参加者たち

障害児者余暇活動支援事業

今年度スタートした地域の自立を支援する「自立支援交付金事業」として、日南町を中心としたグループが障害児者の余暇活動を充実させるために活動を行っています。

長期休暇や土日を利用して地域での余暇活動（レクリエーション）の推進をはかり、地域の人たちと共に活動できる場所をつくりながら、活発な交流活動を通して社会参加を促していきます。

余暇活動の中で、和太鼓教室にも取り組んでおり、皆で発表ができるように頑張っています。障害児者の自立だけでなく、地域のボランティアにも参加してもらい、地域の人の理解や共同意識を目指しています。

障害児者自立余暇活動
実行委員会
代表 足羽泉枝



スウェーデンの専門家による講演

日南町地域資源再生ヒートマップ(※)

「自立支援交付金」を利用して日南町が町をあげて森林環境保全に取り組んでいます。
17年度から3年間で鳥取大学などの協力を得て地域資源を調査したり、希少な生態系を保全する「ヒートマップ活動」を行っていく計画です。

10月23日(日)には、日南町総合文化センターで「私たちの明日を考えよう」と題してシンポジウムを行いました。

地域振興、福祉、森林活用事業の先進地であるスウェーデンの事例を学び、これから進むべき道を考える機会となりました。

日野川源流の町「日南」として、住民と協働し地域資源の輝きを発信できる町づくりに取り組んでいきます。

日南町総合政策課
(08591821115)

※ヒートマップ
生物群集が存在できる
環境条件を備える地域

(交付金へのご質問もお待ちしております。)

問い合わせ先 県民局 県民課 宮本 佳世子 電話0859-72-2086

日野郡男女共同参画連絡会主催研修講座

『男女共同参画とまちづくり』開催!!



日野郡男女共同参画連絡会では、今年度の事業として、講師に大月悦子さん（倉吉市男女共同参画推進会議 会長）をお迎えし、男女共同参画推進講座『男女共同参画とまちづくり』を開催しています。

第1回は「豊かな人間関係を築くために」をテーマに8月27日に、第2回は「地域づくりは皆の知恵で」をテーマに11月19日に開催しました。

第3回は「行政との協働あなたの一歩が地域を変える」をテーマに地域づくりについて研修します。

～男女共同参画社会とは～

男女の人権が等しく尊重され、男性も女性も政治、職場、家庭、地域などあらゆる場面で平等に権利をもち、利益も責任も平等に分かち合える社会をいいます。鳥取県では、男女の人権が尊重され、豊かで活力ある社会の実現を目指しています。日野郡男女共同参画連絡会は、日野郡における男女共同参画社会の実現に関し、各種団体、各町、県が協同して普及啓発活動を行い地域づくり及び人権尊重の社会づくりに活かしていくことを目的として活動しています。

■日野郡男女共同参画連絡会参加団体(9団体)

- 日南町 レディース日南
- 日野町 日野町男女共同参画推進会議
- 江府町 ACTこうふ
- その他 鳥取県西部農業協同組合 日野郡商工会協議会 日南町 日野町 江府町 日野総合事務所県民局

今年度最後の講座です。この機会に、ぜひ一緒に研修しませんか？ 多数のご参加をお待ちしています。

■日時 平成18年1月21日(土)
13時30分～15時30分

■場所 日野総合事務所大会議室

※どなたでも参加できます
(入場無料)

参加を希望される方は、事前にご連絡ください。



問い合わせ先 県民局 県民課 西村 裕子 電話0859-72-2078

納税証明書を交付申請されるかたへ

平成**18**年**1**月から、窓口で本人確認を行います。

近年、第三者が本人になりすまし、不正に個人情報入手するという事例が全国的に発生しています。

今のところ、本県の税務窓口ではこのような事例は発生していませんが、皆様の個人情報が漏えいすることを未然に防ぐため、鳥取県内の各県税事務所では、下記のとおり、各種納税証明書の交付申請をされるかたについて「本人確認」を行います。

つきましては、平成18年1月から実施(17年12月1日から28日まで試行します)しますので、皆様の個人情報を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本人であることが確認できない場合は、納税証明書を交付することができませんので、あらかじめご了承ください。

■各種納税証明書を交付申請される際には、次のものをご用意ください。

《自動車税納税証明書（継続検査用）を含みます》

◆ご本人（法人の場合は代表者ご本人）がお越しになる場合

○ご本人であることを確認できるもの（裏面参照）をお持ちください。

※印鑑は不要です。

◆代理人がお越しになる場合

（例えば、個人の場合はご家族、法人の場合は従業員が代理人となります。）

次の①及び②の両方をお持ちください。

①ご本人（法人の場合は代表者ご本人）から代理人への委任状。

・委任状には、委任者の記名・押印（法人の場合は代表者印の押印）が必要です。

②代理人本人であることを確認できるもの。

※印鑑は不要です。

■ご持参いただく本人確認用の書類

次の書類（①から⑩）のうち、いずれか1つをお持ちください。お名前とご住所の確認をさせていただきます。

〈官公署発行の顔写真のある書類〉

- ①運転免許証
- ②旅券（パスポート）
- ③住民基本台帳カード
（顔写真入りのものに限る）
- ④身体障害者手帳
- ⑤外国人登録証明書 など

〈法令に基づき発行された書類〉

- ⑥健康保険証
- ⑦介護保険手帳
- ⑧老人医療受給資格者証
- ⑨各種年金証書
- ⑩その他官公署の発行した各種免許証・証明書 など

試行期間 平成**17**年**12**月**1**日～平成**17**年**12**月**28**日

実 施 平成**18**年**1**月**4**日～

※ 平成18年1月4日から、自動車税納税証明書（継続検査用）交付申請書の様式が変わりますのでご注意ください。

なお、申請書の用紙は、県税事務所及び税務課のホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

詳しくは、最寄りの県税事務所にお問い合わせください。

お問い合わせ先

★一般の納税証明書

東部県税事務所	0857-20-3503
中部県税事務所	0858-23-3104
西部県税事務所	0859-31-9602
西部県税事務所日野支所	0859-72-2083
鳥取県税務課	0857-26-7054

★自動車税納税証明書（継続検査用）

東部県税事務所	0857-20-3511～3513
中部県税事務所	0858-23-3107
西部県税事務所	0859-31-9618～9620
西部県税事務所日野支所	0859-72-2083
鳥取県税務課	0857-26-7054

毎年12月1日は世界エイズデーです。当日の朝、JR根雨駅前でキャンペーンを実施します。



日野高校でのエイズキャンペーンの様子



ご存知ですか？ 世界エイズデー

エイズ…あなたは関係ないと思っていませんか？

日本では平成17年6月の時点で、エイズ患者数約3400人、HIV感染者数は約6900人と報告されており、一貫して増加傾向が続いています。

エイズ・HIVは他人事ではなく自分の問題として考えていくことが大切です。

- エイズ（後天性免疫不全症候群）とは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスによって引き起こされる病気です。
- エイズの相談と検査は保健所で匿名（無記名）で受けられます。（併せて梅毒、クラミジア等の性感染症の相談・検査も行っています。）
- 検査料金は無料です。

問い合わせ先
 福祉保健局 保健衛生課
 電話0859-72-2037
 担当 奥田 真由美

エイズ・性感染症検査・相談窓口のご案内

相談・検査機関	検査曜日	受付時間	電話番号
日野総合事務所福祉保健局（日野保健所）	毎週月曜日 （祝祭日は除く）	13:00~14:30	0859-72-2037
西部総合事務所福祉保健局（米子保健所）	毎週火曜日 （祝祭日は除く）	13:15~14:30	0859-31-9317

日野郡の皆様こんにちは!!



あの西部地震からちょうど5年が経ったこの10月に、米子から異動してきました。
 地域の高齢化は益々進んでいます
 が、皆様の声を大切にしながら、ふれあいと助け合い、豊かな環境・文化と健康づくり、そして安全に暮らせるまちづくりのお手伝いができれば嬉しく思います。
 どうぞよろしく願います。

福祉保健局 福祉保健課
 電話0859-72-2031
 課長 大城 陽子

食育出前講座

地産地消でおいしい給食

平成17年10月12日(水)に日南町石見保育園で食育出前講座を開催しました。

福祉保健局栄養士による食育講話の後に地元でとれた野菜を使った給食の試食会があり、園児といっしょに保護者の方も給食のごちそうをいただきました。



保育園・学校・地域等で食育講座の希望がありましたら下記まで連絡ください。



- 野菜づくりが食育になるんですね。
- 食事のお手伝いは子どもがしたい時にどんどんさせよう。
- 食事の時はできるだけ家族が揃うようにしよう

先着問い合わせ
福祉保健局 保健衛生課
電話 0859-72-2034
担当 阿部 暁子

高次脳機能障害を「こ」存じですか？

高次脳機能障害とは、交通事故や水の事故、脳血管疾患(脳出血や脳梗塞)などにより、脳に生じた後遺症のことをいいます。

視覚や聴覚などの感覚機能や運動機能は正常でも、大脳が損傷していることから、イラストのように記憶や理解力の障害、気持ちのコントロールが困難などの症状が出る場合があります。日常生活のいろいろな場面で支障が出るのが少なくありません。

このように高次脳機能障害は、病気の名前そのものではなく、様々な症状の集まりで、「頭部外傷後遺症」や「脳梗塞後遺症」といった診断名がついていることがあります。事故や病気になった人が全て高次脳機能障害になるわけではありませんが、症状がはっきり見えないために、障害に気づかれないこともあります。一般の方には分かりにくいので、まずは医師の診断を受けることです。

ご相談は左記の家族会でも受け付けています。お気軽にご相談ください。
高次脳機能障害者家族会
(障害者生活支援センターまぢくら)
(米子市内町122)
0859-35-5647
080-11921-1711

なめらかにしゃべれない。相手の話が理解できない

今、聞いたこと、見たことを忘れる



気持ちが変わりやすく、気むずかしくなる。怒りっぽくなる

先着問い合わせ
福祉保健局 保健衛生課
電話 0859-72-2036
担当 阿部 由紀子

「鳥取県石綿による健康被害を防止するための緊急措置に関する条例」が施行されました。

(平成17年11月1日施行)

現行の大気汚染防止法、労働安全衛生法・石綿障害予防規則で対応されていない部分を補足するため、総合対策的な条例が制定されました。石綿除去工事等を行う事業者はもちろんですが、建築物の所有者が講じるべき措置も定められました。

○石綿含有材料等の使用の有無を把握する必要があります。

建材等に石綿が含まれているかどうか目視で判断することは容易ではありません。施工業者への聞き取りや設計書等で確認してください。それでも確認できない場合は、分析機関に委託するか、建物の解体に当たっては石綿含有建材として扱ってください。

○建築物の吹付け石綿が、劣化・破損等により飛散する恐れがある場合は、除去、封じ込め又は囲い込み等による飛散防止措置を講じなければなりません。

○多くの人が利用する建築物（学校、病院、店舗、事務所等）で、延べ床面積が500㎡以上である建築物に

ついては、共用部分に吹付け石綿がある場合、定期的に石綿濃度を測定し、公表しなければなりません。

石綿に関する相談窓口

健康に関すること
福祉保健局保健衛生課指導係
TEL:0859-72-2036

その他(大気汚染・廃棄物・住宅)に関すること
福祉保健局保健衛生課衛生係
TEL:0859-72-2039

先 福祉保健局 保健衛生課
問い合わせ先
電話 0859-72-2039
担当 秋田 麻美

自殺予防

フリーダイヤル

いのちの電話



ごあんない

全国の自殺者数は7年連続3万人を越えています。

さらに、自殺未遂者は10倍の30万人以上と推計されています。自殺者の多くが誰にも相談することなく、一人で悩み苦しみ、絶望の果てに亡くなられているといわれています。

鳥取県では、『社会福祉法人鳥取いのちの電話』が、毎日、正午から午後九時まで電話相談(電話0857-21-4343)に応じていますが、12月1日から一週間、国の補助事業「フリーダイヤル自殺予防いのちの電話」が実施されます。

事業名

フリーダイヤル自殺予防いのちの電話
(電話相談事業)

期間

平成17年12月1日0時〜12月7日24時
(24時間無料)

電話番号

0120-73-8556

先 福祉保健局 保健衛生課
問い合わせ先
電話 0859-72-2037
担当 谷野 真由美

お願い

『鳥取県日野郡民行政参画推進会議(郡民会議)』 についての郡民アンケート

鳥取県では、平成14年度から「鳥取県日野郡民行政参画推進会議（郡民会議）」を設置しています。

日野郡にお住まいの皆さんの県政に対する意見を今後もより一層県政に反映するため、「郡民会議」についての声を伺いたいと思います。

については本総合事務所だよりに添付のハガキ記載のアンケートに記入の上、ご返送ください。（切手は不要です）



回答期限

12月15日（木）まで

アンケート
結果の公表

回答については、日野総合事務所において集計し、次の方法で公表します。

- ① 「日野総合事務所だより」（1月配布号）掲載
- ② 総合事務所ホームページに掲載

アンケート
結果の取り扱い

集計結果については、「鳥取県日野郡民行政参画推進会議」の運営や、日野総合事務所の今後の事業運営の参考とさせていただきます。

送付・問合せ先

鳥取県日野総合事務所県民局県民課（担当：三木）
〒689-4503 日野郡日野町根雨140-1
TEL 0859-72-2084 FAX 0859-72-2072

お知らせ

次回の「鳥取県日野郡民行政参画推進会議」は次のとおり開催されます。誰でも傍聴できますので、気軽にお出かけください。

日時 12月3日（土） 10：00～14：30（予定）

場所 鳥取県日野総合事務所 大会議室

地元のコシヒカリのおいしさPR 第3回とってもおいしい 日野川源流米コンテスト

大盛況!!

第3回とってもおいしい日野川源流米コンテスト(主催同コンテスト実行委員会)の表彰式・食味鑑定会が十一月四日(金)、日野町山村開発センターで生産者、JA、米卸業者、消費者等が出席し、盛大に開催されました。

◆審査結果◆

審査では、出品されたコシヒカリ玄米3合、一四〇点を食味計で分析し、アミロース、タンパク質、水分、脂肪酸の値から算出された「食味値」により入賞米を決定し、次の生産者の方々に賞状の授与、副賞として地元産品等を贈呈しました(左敬称略)。

- 【最優秀賞】 80点 山影明也(日南町)
- 【優秀賞】 79点 加藤茂子(江府町)
- 【優良賞】 78点 石川哲嗣(日南町)
- 〃 遠藤鈴香(江府町)
- 【奨励賞】 77点 池本武清(日南町)
- 〃 西村美恵子(日野町)
- 〃 遠藤利美(日野町)
- 〃 久木育雄(江府町)
- 〃 竹内敏朗(江府町)

今年の食味平均値は71・9点と昨年の76・9点には及ばないものの70点以上の好成绩でした。

◆栽培概要について◆

今年産米の作柄について、当局日野農業改良普及所森岡副主幹から「夏期の天候不順により、作柄が平年を下回ったが、その中でも日野郡産米は出来が比較的良かった。今後、食味値向上の要因を解明するため、入賞した生産者の稲の生育状況も調査したい」との説明がありました。

◆その他◆

コンテスト表彰以外には、講演日野郡最優秀賞入賞米、全国でもおいしいといわれている新潟県南魚沼産コシヒカリ、昨年食味ランキングで最高ランク「特A」に評価された京都丹後産コシヒカリとの食味鑑定会、地元農協女性会・加工グループ手作りの米料理の試食で会場は盛り上がりました。
講演で株式会社鳥取県食常務取締役の中村氏は「日野郡産米を地域とともにPRしていきたいので

安定生産を期待します」と自らの思いを語られました。



日野郡から県代表米を！熱弁をふるう鳥取県食中村常務



日野郡と県外産のコシヒカリを食べ比べる参加者

また、食味鑑定会では中嶋米穀株式会社代表取締役の中嶋食味鑑定士から、全国でおいしい米といわれている米と比べてもコンテストで上位にある米は遜色ないとの評価をいただきました。



絶品！林檎・香茸・大山おこわ、秋の炊き込み御飯を試食！

◆出品者の方へ◆

出品していただいた玄米は、精米後、米子市上後藤の養護施設「聖園天使園」へ寄贈させていただきます。

問い合わせ先
日野川源流米コンテスト実行委員会事務局
農林局 農業振興課
電話 0857-72-2006
担当 岸田 淳

2 樹下シートでラクラク収穫

くりの収穫作業は全体の1/3を占めており、園内を毎日歩き回る重労働です。そこで、傾斜地の地面にシートを敷くことにより、落ちたいがと果実を一カ所に集める方法を採用しています。また、草が生えない、害虫が発生しないなどメリットが多く、設置する園が増えています。



樹下シートモデル園（恩田正夫園）



新規栽培研修会（恩田正夫園）

3 特選くりの販売

去年から色・つや・形の揃った40g以上の超大玉くりは「特選くり」として区別して販売しています。今年からは他社と提携してインターネットによる通信販売も始めました。まだ販売量は少ないですが、今後増やしていこうと話しています。



ネット販売会社との打ち合わせ（恩田正夫園）



役員会の様子

くり栽培も楽になりました。今年の新規栽培者研修会には4名の方が参加され、内1名が20a新植される予定です。「おらもやったらかい」という方は農協、普及所に連絡ください。

問い合わせ先 農林局 日野農業改良普及所 高口 正秀 電話0859-72-2025

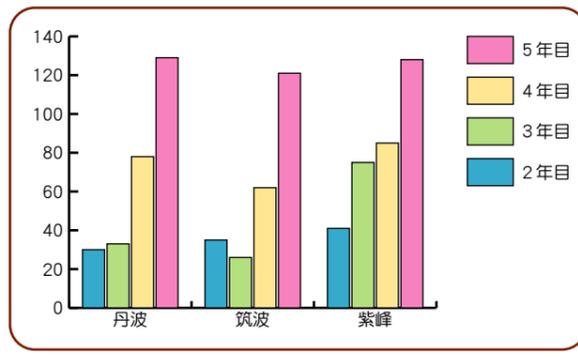
生まれ変われ!! 日南町のくり栽培

日南町では13戸が7haでくりを栽培しています。栽培者の高齢化とともに減少の一途をたどっていましたが、5年前から改植等に取り組み、去年は「日南町くり生産向上プラン」を作成して活発に活動しています。



1 低樹高密植栽培で早期大玉多収栽培

栽培方式は低樹高密植並木植栽培を取り入れています。10aに100本植栽し、木が低いので脚立に登らなくても作業できます。密植なので早くから収穫量が上がり、若木なので大玉になります。



改植モデル園の反収



改植モデル園（青木繁好園）

平成17年度

鳥取県畜産共進会(種畜)において 日野郡優秀な成績を収める。

平成17年9月23日(金)、東伯郡琴浦町「中央家畜市場」において県内の地域を代表する乳用牛、肉用牛を審査する鳥取県畜産共進会が開催されました。

日野郡からは肉用牛9頭、乳用牛3頭が出品され次のとおりの成績でした。

乳用牛では日南町西尾篤朗氏の出品牛が、栃木県で11月3日から6日に開催される「第12回全日本ホルスタイン共進会」の出品牛に決定、大会での上位入賞が期待されています。

肉用牛では繁殖雌牛群の部で日野郡各町の出品牛が優等賞主席を取り、日野郡肉用牛の優秀なことが確認できました。

平成19年10月11日から14日に鳥取県で「第9回全国和牛能力共進会」が開催されるに当たり、大会の成功に向けて生産者の一層の努力が求められるところです。



第9回
全国和牛能力共進会
マスコットキャラクター
「とりもー」

※全国共進会はホルスタイン、和牛ともに5年に1度開催される。

畜産共進会成績(日野郡関係)

	区	氏名(町名)	順位	
肉用牛	3区(若雌)	山形猶方(日南町)	優等賞主席	
		西村正満(日野町)	" 2席	
		山形猶方(日南町)	" 4席	
		下垣研一(江府町)	" 11席	
		長谷川雅人(日南町)	1等賞 3席	
	5区 (繁殖雌牛群)	松本勝美(日野町)	優等賞主席	
		山形猶方(日南町)		
		大塚 晃 (日南町)		
		新見一郎 (江府町)		
乳用牛	3区(未経産)	西尾篤朗(日南町)	優等賞主席	全国出場
	5区(経産)	西尾篤朗(日南町)	1等賞 3席	
	6区(経産)	西尾篤朗(日南町)	1等賞 3席	

問い合わせ先
農林局 農業振興課
電話 0859-72-2005
担当 小松 弘明

水田法面の草刈りを安全且つ 省力的に行うため小段をつけ てみませんか！

日野総合事務所農林局では、平成15年6月、水田の管理方法を検討するため、農家の皆さん 의견을聞きながら「日野郡水田農業活性化プラン」を策定しました。その中で「水田畔の法面が急で広いため、草刈作業が大変だ。」という声を受けて、安全に楽に草刈を行なうための方法の1つと



写真1 小段利用草刈り風景

して、平成15年度、平成17年度に管内13個所にあげ管理用小段を設置し、小段の普及を図っています(写真1)。
今年実施した13戸の小段設置農家のアンケート結果によれば、多くの農家が、

- 1 小段をあぜの草刈の他、施肥、薬剤散布に利用している。
- 2 草刈作業の安全性が向上した。(緊張感が半分以上軽減した。)
- 3 草刈作業が非常に楽になった。(肉体的辛さが半分以上軽減した。)
- 4 草刈の作業時間が短くなった。(作業が効率的になった。)
- 5 現在のほ場以外に他のほ場にも小段を設置したい。と
考えています。

現在、小段を設置するための機械「狭幅作業道造成機(写真2) (約23万円)」は、郡内にはないため、農協、農業公社、営農集団、集落等で導入していただく必要がありますが、この狭幅作業道造成機は、最大45度の傾斜まで対応でき、作業道幅は20〜30cmです。



写真2 狭幅作業道造成機

今年7月、江府町の水田法面に小段を設置しました。法面は幅4mの急傾斜で、機械が落ちないように天端から人がロープで支えながら、等高線に沿って設置したポールを

目印に機械を進め、幅30cm程度の作業道を、約20分かけて80m造りました(写真3)。



写真3 小段造成風景

今年度に入ってから、江府町を初め日野町でも取り組まれており、今後、日南町でも計画があります。農家の皆さん、畦の草刈を安全に楽に行うため小段を設置してみませんか。

問い合わせ先

農林局 農業振興課
担当 松岡 昭博
電話 0859-72-2004

除雪にご協力をお願いします

雪のシーズンがやってきます。鳥取県では、12月1日から翌年3月31日までを除雪期間としています。日野県土整備局としても、早朝から除雪を行い、管内の主要道路の交通の確保に努めます。除雪作業が終わるまでの間は、通行される方に不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



昨年の除雪状況

「除雪にあたってのお願い」

- ・ 除雪の妨げとなる路上駐車は止めてください。
- ・ 車道への雪出しは止めてください。
- ・ 早めのチェーンの装着をお願いします。

県境の積雪状況がリアルタイムで確認できます



積雪状況を確認できる画面

利用方法

パソコンからは <http://www.infosakyu.ne.jp/sekisetsu/>
 携帯電話からは <http://www.infosakyu.ne.jp/sekisetsu/i/>
 それぞれのアドレスを入力し、確認したい箇所をクリックして下さい。

問い合わせ先

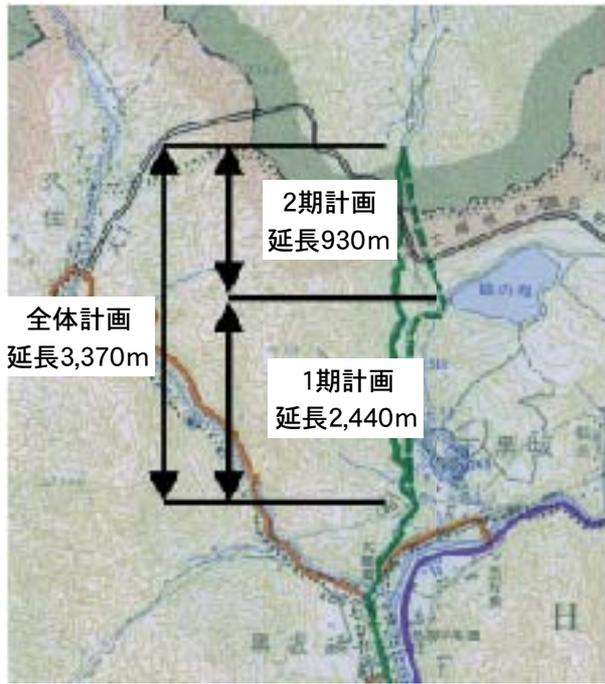
県土整備局
 電話 0859-72-2046
 担当 恩田 操
 維持管理課

主要地方道日野溝口線 道路改良整備事業について

矢倉峠部の前後約3,370mの区間は、道路が急勾配で幅員が狭いため、平成10年度より、1期と2期に分けて、道路改良を実施をしています。

1期計画では、黒坂から鵜の池までの2,440mを施工中で、このうち平成17年8月には黒坂起点側より640mが完成し一部交

通解放しています。今年度は、そば谷橋の架設や3万立方メートルの土砂切取りを行っており、切り取った土は、国道9号名和淀江道路へ運搬し有効利用を図っています。1期区間については、平成21年度の完成を目標に努力しておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



《そば谷橋施工中》

1期計画整備概要

事業名：主要地方道日野溝口線交

付金事業

事業費：約41億円

事業規模：延長2,440m

幅員6.0(11・0)m

(一部登坂車線含む)

2期計画は鵜の池から伯耆町福岡まで延長約930mで、トンネル計画の占める割合が大きく、現在道路計画について検討中です。

問い合わせ先

県土整備局 道路整備課
 電話 0859-72-2056
 担当 中田 正明
 野坂 温紀



《掘削作業中》



《一部完成》



学校祭体育の部



学校祭文化の部

平成17年度日野高祭

文化の部(8月30・31日)
体育の部(9月1日)

夏休みが明けてわずか一週間、準備期間も充分とはいえない中、各クラス総力を結集して取り組みました。文化祭においては、各クラスのステージ発表・模擬店そして文化部の発表と職員ステージ・美術、書道、茶道、社研部の展示等々、又、新しい試みとして文化講演（講師「みんな」こと御船孝義氏）も企画しました。体育の部では、各クラスそれぞれ思いのこもったユニフォームに身を包み所狭しとグラウンドを駆け回り、若いエネルギーを爆発させ印象深い学校祭となりました。



ロシア舞踏団交流稲刈り



ロシア舞踏団交流夕食

ロシア舞踏団交流会

(10月6日)

平成12年のあの鳥取西部地震から5年の歳月が過ぎ、その復興記念イベントに参加した「ロシア訪日舞踏団」と本校生徒の交流会が行われました。体育館で、歌、踊り、を披露して戴きましたが、最初は何となくぎこちない雰囲気であった生徒たちも、ともに踊りに加わったりする内にだんだんうち解けて、大変すばらしい交流の場となりました。そのあと一行には黒坂施設の農場で「稲刈り」の体験をして戴き、一汗流したあと夕食会を持ちました。文化、風習の異なるお互いでしたが、この日の終わりにには干屋温泉の湯船につきかり文字どおり裸のつきあいとなり、大変有意義なそして楽しい半日を過ごすことが出来ました。



地域交流（黒坂小児童と芋掘り）

地域交流事業

鏡陵大学の主旨を生かした地域交流の一環として地元の黒坂小学校の1、2年生をお迎えして、本校の3年生の地域産業振興の受講生8名がサツマイモの苗植えの指導（5月）から始まり収穫の芋掘り（10月）までをともに行いました。日頃は多少強面の高校生もこの日はやはり小学生を相手に、良きお兄さん・お姉さん振りを発揮し和やかなひとときでした。



学校報告会（米子）



学校報告会（根雨）

平成17年度 日野高等学校PTA学校報告会

米子会場(10月21日)
日野会場(10月23日)

昨年までは本校において平日の夜一回だけの開催としていた保護者対象の学校報告会を、今年から米子会場（米子コンベンションセンター）九時より、日野会場（日野高校九時三十分より）の二回、それも平日の夜と日曜の午前中と保護者のかたがたがなるべく参加しやすい形態にしたところ、昨年の参加人数を大幅に上回り合計四十人近くのかたがたにおいて戴きました。会場には本校で栽培したシクラメンの鉢を飾り和やかな雰囲気の中で活発な意見の交換がなされました。

日南試験地からのお知らせ

「農林局・園芸試験場日南試験地 ふれあいセミナー」を開催しました



報告を熱心に聞き入るみなさん



試験ほ場の様子

去る10月19日、ゆきんこ村と日南試験地において、農林局と日南試験地の日頃の活動を紹介する「ふれあいセミナー」を開催しましたところ、日野郡内外から百人を超えるたくさんの方々に参加していただきました。

成果報告として、特別栽培米の取り組み、葉物産地の復活への取り組みなどの紹介をした他、試験ほ場見学、機械実演などを行い、みなさんに熱心に見て頂きました。また、試食や地元産品の販売では、地元の方にも参加頂き、まさしくふれあいの場となりました。今回皆さんに寄せて頂いたご意見をもとに、今後より良いセミナーにしていきたいと思えます。

問い合わせ先
園芸試験場日南試験地
電話 0859-87-0306
担当 霜田 敬司

消費生活センターからのお知らせ

高齢者が狙われています。

健康食品編

＜事例＞

自宅に「体で悪いところはないですか？」などといってセールスマンがきた。体の気になるところを伝えると、「これればらく飲めば高血圧に効き、体調がよくなりますよ。」と言われ錠剤の入った瓶を出してきた。病気が治るならと思いい、70万円で契約したが、よく考えると高額だし、飲んでもたいして病気もよくなりません。

健康食品は

薬ではありません。

必ず病気が治るといふものではないので、冷静に判断しましょう。

病気が治り、健康で暮らしたいという思いはよくわかりますが、悪質な業者はそのような思いにつけ込み、高額な契約をいそがせてすすめます。

健康食品の効能効果を告げることは法律に違反しますが、「言った」「言っていない」の水掛け論になってしまい、消費者が泣き寝入りをせざるを得ない場合があります。



訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合は、契約した日から8日以内ならクーリング・オフで無条件解約ができます。必ず文書で申出をしましょう。ただし、健康食品などの消耗品の場合開封したものは負担しなければならぬので気をつけましょう。

困ったときは各市町村役場又は消費生活センター相談室までご相談ください。

問い合わせ先
鳥取県立消費生活センター
西部消費生活相談室
住所 米子市末広町294
電話 0859-34-2648

日野郡広域観光推進協議会

日野郡PRビデオ「話し手」募集!!

四季折々の自然、詩情豊かな風景、伝統ある営み・・・

私たちの日野郡には身近なところにすばらしいものがたくさんあります。

その魅力を県内、県外の方に知っていただくためにPRビデオを作ることになりました。

ビデオの中で、ふるさとを想い起こさせるような懐かしく、優しい方言を織り交せて、話してくださる「話し手」を求めています。ご協力をお願いします。



現在、取材奮闘中!!

〔募集要項〕

対象：日野郡在住の60歳以上の女性
 募集締切：11月末日
 録音時期：来年はじめ
 ※申込み多数の場合は事務局で選考させていただきます。
 ご応募おまちしています!

問い合わせ先
 日野郡広域観光推進協議会
 (事務局：県民局県民課内)
 電話 0859-72-2083
 担当 関通子

「たたら」を復活

石見西小学校(日南町)



「鉄作り 成功させるぞ 汗かきて みんな休まず 元気に励む」(石見西小6年 柴田 忍君)

10月28日、石見西小学校の6年生7人が総合学習の時間に和鉄を生産しました。朝8時過、操業開始。炉に砂鉄と木炭を交互に投入すること約50回、その間、炉の温度を約千度に保ちつつ、ノロと呼ばれる溶岩状の不純物を排出する作業。危険でキツイ作業の繰り返し。日が沈み真つ暗になった午後6時半、炉を壊し11・9kgのケラと呼ばれる鋼

を取り出しました。それは、それは黄金の塊を掘り出すような幻想的な光景でした。この日、7人はたたらの技と心を学び、一生忘れられない授業が終わりました。この日の様子は、12月の日野郡の歴史セミナーでスライド上映します。

※今後のたたら関連事業

日野郡の歴史セミナー

12月21日(水)黒坂・緒形家(スライド有り)

1月18日(水)近藤家の業績
 いずれも
 午後7時～8時30分

会場 日野総合事務所
 大会議室

鳥取県のたたら巡回展

11月12日～12月18日
 会場 日南町美術館

問い合わせ先
 県民局 県民課
 電話 0859-72-2083
 担当 別所 秀典

教えてください!

日野県土整備局では昨年に引き続き、地域の文化的・歴史的資産の情報提供を求めています!「これがあったから今の地域がある」「これは地域の誇りだ!」というのがあれば県土整備局までご連絡ください。



南大山大橋 (江府町 宮市原~美用)

国道482号で宮市原の集落を抜けると、左側に大山を背景にアーチ型の緑色の橋梁が見えます。美用谷川にかかるこの南大山大橋(如来原御机線)は、ランガー鋼桁式で昭和44年に架けられた橋長125mの長大橋です。

美用と宮市原・助沢を結ぶこの橋は、それまで谷を上り下りしていた交通の不便を解消するとともに、大山南壁と融和して豊かな景観を形成している江府町の名所の一つです。

日野郡の宝もの
歴史的・文化的資産を訪ねる

編集後記

前回の号でお知らせしていましたが、日野郡イメージソング「よろしく日野」のCDがようやく完成しました。地元の方々に口ずさんでいただけたかな歌になればと思っております。

お願いします。

③

心とからだ いきいき キャンペーン



~日野郡の取り組みとして~

鳥取県教育委員会では、現在、4月に行われた基礎学力調査をもとにした「心とからだ いきいきキャンペーン」を実施中です。そこで、このキャンペーンを具体的に実践するために、日野郡3町の教育委員会の協力を得ながら、郡内の保育所(園)・幼稚園、小・中学校のすべての子どもとその保護者を対象に、アンケート調査を実施し、家庭での生活を見直す取り組みを計画中です。11月中旬にアンケート調査を行い、2月には学校や保育所(園)・幼稚園を通して、アンケート結果の分析の公表と家庭での生活に関する提案をしようと考えています。また、アンケート結果については、この事務所だよりも一部公表したいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

西部教育事務所 日野郡地域教育担当
清水 和祥 電話0857-72-2075